

国指定重要無形民俗文化財 蛭ヶ谷の田遊び

1 日時

平成 29 年 2 月 11 日（土）午後 18 時 00 分 ～ 午後 23 時 00 分（予定）

2 場所

蛭児神社（牧之原市蛭ヶ谷 1 番地）

3 内容

毎年 2 月中旬、蛭児神社で行われる豊作祈願の民俗芸能。夕刻から夜更けにかけて、楽器を使用せず、語りと所作だけで進行する。また、照明も境内に焚かれたかがり火のみである。

演目は、番外 2 番を含めた 17 演目。太刀や木刀を振って祭りの場を清める前半の演目（「四方切り」）と、「田打ち」「田植え」「稲刈り」など稲作の様子を再現する後半の演目に分かれる。このほか、杉の葉で作った「ほた小僧」と呼ばれる人形を、藁縄に結びつけて引き回したり、サクラの幹に結び付けたりする儀礼がある。

4 スケジュール ※時間前後の可能性あり

18:30 頃～ 式典

19:00 頃～ ほた引き（1 番目の演目）・・・藁縄を激しく引き回す（取材ポイント）

19:30 頃～ 四方切り・・・かがり火の前で太刀を振る（取材ポイント）

21:00 頃～ 田打ち。後半開始。

23:00 頃～ ほた小僧を桜の木に結わえる。

5 見どころ

（1）平成 24（2012）年、国指定重要無形民俗文化財に指定

静岡県で 9 件目、牧之原市で 2 件目（1 件目は大江八幡宮の御船神事）

→ 県内で国指定重要無形民俗が 2 件ある自治体は、牧之原市と浜松市のみ。

（2）学術的な貴重性

素朴で古式な所作・楽器の未使用

→ 楽器の伴奏がない点は大きな特徴。芸能の古い姿を残すと評価される。

（3）子授けのパワースポット

演目な中に登場する孕女に帯を巻いてもらい、それを身に着けると子が授かる。

田遊び当日、帯か下着を納めて参拝すると、子が授かる。

→ 子生まれ石、一幡神社など、近隣には子宝のパワースポットが点在する。

国指定重要無形民俗文化財

蛭ヶ谷の田遊び

日時

平成29年2月11日(土)

午後6時～午後11時

会場

蛭児神社 境内

主催

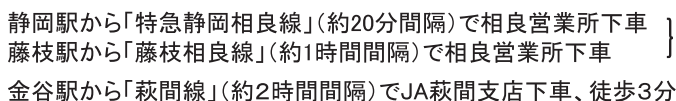
蛭児神社 氏子会

問い合わせ

牧之原市教育委員会 社会教育課(相良文化財調査事務所) TEL/FAX 0548(53)0120

豊年祈願祭 2017

蛭児神社案内図



蛭児神社 牧之原市蛭ヶ谷1番地